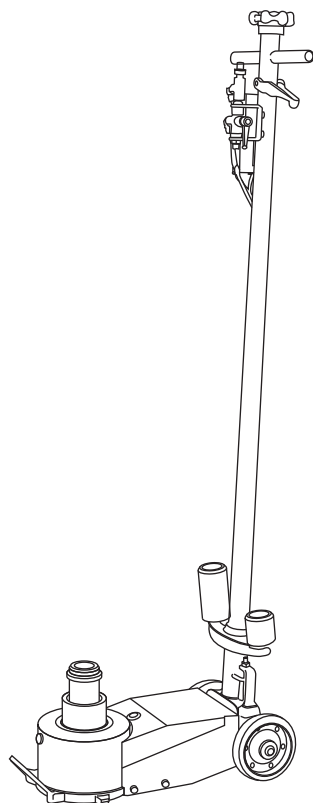


取扱説明書

エアジャッキ BAJ Series



※取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社までご請求下さい。



警告

製品を使用する前に必ず取扱説明書をよく読み、充分理解してから使用してください。
この取扱説明書はいつでも使用出来るよう大切に保管してください。

目 次

1. まえがき	1
2. 使用目的	1
3. 危険・警告・注意事項	2
(1) 一般的な注意事項	2
(2) 危険・警告ラベルの貼付位置・内容	3
(3) 使用上の注意	5
4. 設置・据付・組付	6
(1) 設置	6
(2) 据付	6
(3) 組付	6
5. 各部の機能と名称	7
(1) 各部の機能と名称	7
(2) 空圧配管図	7
6. 取り扱い方法	8
7. 標準付属品	10
8. オプション	11
9. 定期点検	11
10. 故障と処置	12
11. 仕 様	13
12. 製品保証規定	14
(1) 保証規定	14
(2) 保証請求方法	14
(3) アフターサービスについて	15

1. まえがき

この度は弊社の「エアジャッキ」をお買上頂き、誠にありがとうございます。

本機をご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を注意深く読み、よく理解してからご使用ください。

取扱説明書に記載されている注意事項及び使用方法をよくご理解いただかないと、本機の適正な能力を発揮できないばかりか、人身事故やタイヤ・ホイールの損傷につながりますので、充分なご理解のうえ、正しくご使用ください。

また、この取扱説明書はいつでもご使用になれるように大切に保管しておいてください。

尚、取扱説明書・注意ステッカー等は大切にご使用して頂き、万一紛失・汚損された場合には、速やかに購入の上、正しく保管・貼付してください。

2. 使用目的

本機は、大型トラック、バス及びライトトラックのタイヤ交換作業を行う際に車両を持ち上げるためのジャッキです。

3. 危険・警告・注意事項



警 告

この取扱説明書では「**危険**」「**警告**」「**注意**」について次のような定義と警告表示を使用しています。警告表示は、安全作業のために重要な事柄です。

人身事故や財物損害防止のため重要な事柄が記載されていますので、必ずよく理解してからご使用してください。



危 険……取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡、又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。



警 告……取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡、又は重傷を負う恐れが想定される場合。



注 意……取り扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合。

(1) 一般的な注意事項

- ①取扱説明書をよく読み、よく理解してから使用してください。
- ②本機の操作は、使用方法を熟知した人以外は使用しないでください。
- ③始業点検及び定期点検は、取扱説明書の本文に従って、必ず実施してください。
- ④運転時に異音発生等、普段と異なる状態の時は、本機の使用を禁止し、お買上げの販売会社に連絡して、点検を受けてください。
- ⑤本機を車両ジャッキアップ以外の目的に使用しないでください。

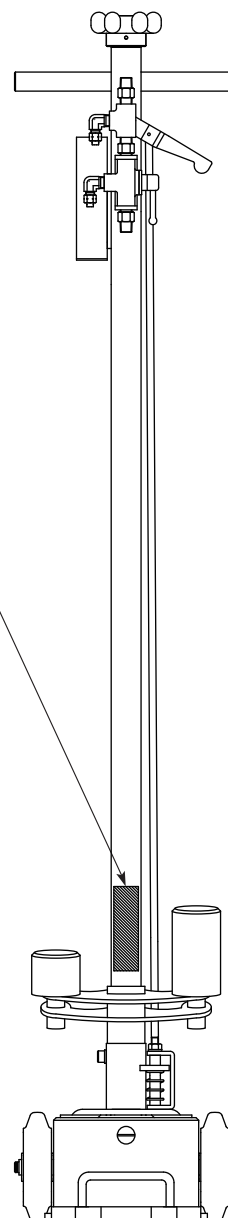
(2)危険・警告ラベルの貼付位置・内容



警告ラベルは大切に使用してください。剥がれたり汚損した場合は速やかに購入のうえ、正しく貼付してください。

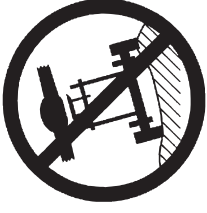
警告ラベル貼付位置

 危険	 警 告			
 ジャッキアップ状態で車の下での作業禁止 車の落下による死に又は重傷事故の危険性があります。	 純正アタッチメント以外の使用禁止 昇降中又は作業中の移動でワイモノが外れ車の落下による事故の可能性があります。	 傾斜地や軟弱な土間での使用禁止 ジャッキの傾きで足金を外れ、車の落下による事故の可能性があります。	 リジットラックを必ず使用すること 車の落下による事故の可能性があります。	 取扱説明書をよみ読み、理解した上で使用すること 誤操作により思わぬ事故の可能性があります。



警告ラベル内容

下記警告ラベルが本体に添付されています。

警告	
危険	 ジャッキアップ状態での車の落下による死亡又は重傷事故の危険性があります。
	 純正アタッチメント以外の使用禁止 昇降中又は作業中の移動でカイモノが外れ車の落下による事故の可能性がります。
	 傾斜地や軟弱な土間での使用禁止 ジャッキの傾きで受金が外れ、車の落下による事故の可能性がります。
	 リジトラックを必ず使用すること 車の落下による事故の可能性がります。
	 取扱説明書をよみ読み、理解した上で使用すること 誤操作により思わぬ事故の可能性がります。

(2)使用上の注意

1. 供給エアのドレン管理を充分に行ってください。
(ドレンによりブースター本体に錆が発生し、パッキン、Oリングの摩耗原因となります。)
エアフィルターを通したクリーンエアを使用してください。
2. タンク内の油圧作動油はブースター作動時、潤滑油としてブースター各部に回るように設計されておりますので、排気口に微量の油が排出されます。
油が減少した場合は補給すると共に、6ヶ月ごとに交換してください。(作動油は、小野谷純正オイル、またはISO VG32 耐摩耗性油圧作動油を使用してください。)
3. 本機はレギュレーター〈減圧弁〉によって必要以上の力が加わらないように調整されておりますので設定圧力の変更は行わないでください。
4. 空突きあげ(無負荷でエンドストロークまでラムを上昇させること)は油圧経路内のエア抜き以外の用途で行わないでください。
5. ジャッキラムは使用後必ず降ろし、適時、頭部の泥を取り除いてください。
6. 車両ジャッキアップ時は純正アタッチメントを装着してください。
※アタッチメントを装着せず使用した場合、装着口が潰れ、アタッチメントが装着できなくなる場合や、装着口の破損へつながります。



注 意

ジャッキアップは必ず平坦な所で行ってください。また、土台が柔らかい場合は、台木を使用してください。
(ピストンのかじりや転倒の恐れがありますので8度以上の傾きは避けてください。)



警 告

ジャッキ昇降操作中は車両の状態に注意し、異常があった際は中断してください。



警 告

センター部のジャッキ1本掛けは不安定なため行わないでください。



警 告

人や荷物を載せたまま車両を上げないでください。
最大能力以上の重量は上げないでください。



警 告

ジャッキアップ後にリジッドラック(馬)枕木などを使用してください。



警 告

ジャッキアップを行い、車輪取外し後に車体の下に入らないでください。

4、設置、据付、組付

(1) 設置

本機は持ち運びが出来る様に車輪が付いておりますので、地盤が強固な所に設置してください。

(2) 据付

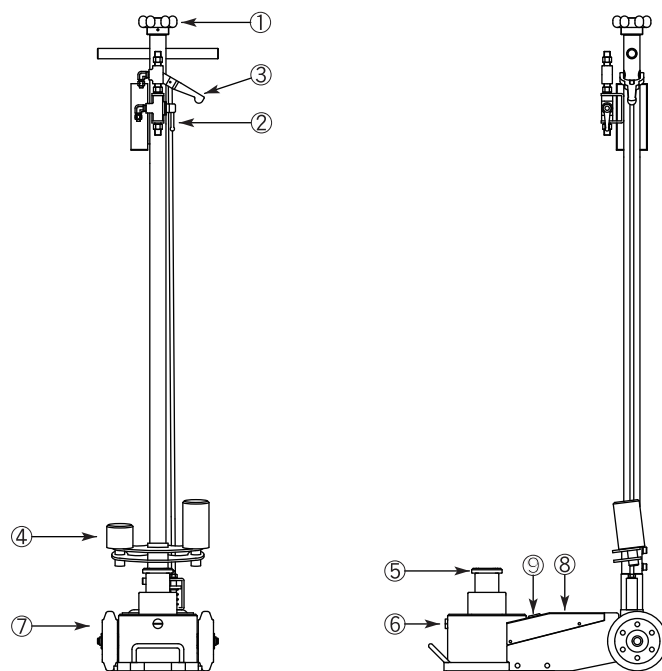
本機は据付の必要がありません。

(3) 組付

本機の梱包を解いて、エア供給口へコンプレッサーからの圧縮エアを接続することで使用できる状態になります。

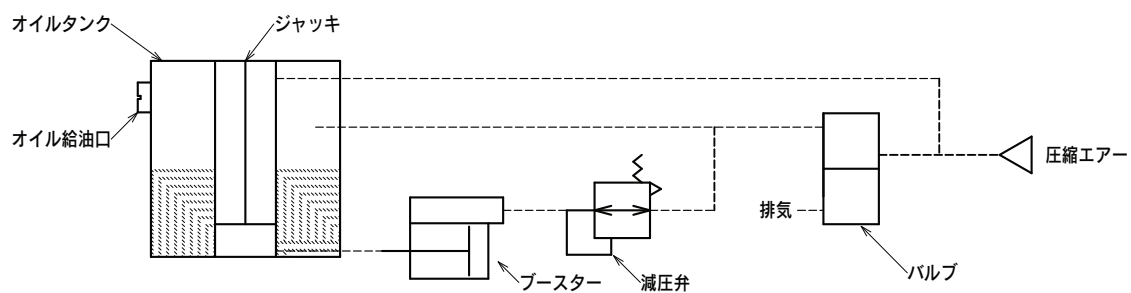
5、各部の名称と機能

(1) 本体



No	名 称	機 能
1	圧 抜 き バ ル ブ	ラムを下降させるための圧抜き弁です
2	操 作 バ ル ブ	ラムの上昇、下降操作を行います。
3	ハンドルポジション 切 替 レ バ ー	ジャッキを持ち運び、収納、セットを行うとき、扱い易い様に3段階の位置にセッティングするのに使用します
4	ア タ ッ チ メ ン ト	車両のジャッキポイントの高さが車種によって異なる場合に大・中・小の使い分けを行います
5	ラ ム	荷重を受けるピストン部です。
6	ジャ ッ キ 本 体	車両を持ち上げるための全ての部品です。
7	車 輪	ジャッキを移動する場合に使用します。
8	ボ ッ ク ス	ジャッキ本体を固定する目的と内蔵部品を保護するための箱です
9	LED照明装置(オプション)	ジャッキアップポイントをLEDにより照射、照らします

(2) 空圧配管図



6. 取扱い方法

< 上昇操作 >

- ① エア供給口へ圧縮エアを接続し、ハンドルポジション切替レバーにてハンドルを水平状態にしてください。
次に車両ジャッキアップポイントの高さに適した本機付属品のアタッチメントを装着してください。
- ② ジャッキアップポイントへ本機をセットし、操作バルブのレバーを上側へ切り替え、圧縮エアを送り込み本機を作動させます。
- ③ ジャッキアップポイントにアタッチメントが到達した時点で、圧抜きバルブを右回し（時計回し）に締め込みます。

※ 2段・3段仕様のジャッキに関しましては、ラム部のパッキンの消耗や、潤滑油の状態によっては、上昇・下降の順序が変わる場合がございますが異常ではありません。



注 意

ハンドルを倒した際、エア供給口が地面に触れないようセットしてください。
(本機内部へ異物が侵入し、動作不良の原因となります。)



注 意

わき見をしながらの操作はしないでください。重大な事故へとつながります。
また、能力を越える車両はジャッキアップしないでください。
本機損傷へとつながります。



注 意

必ずアタッチメントの中心に荷重が加わるようジャッキアップポイントへセットしてください。また、偏荷重での使用はしないでください。



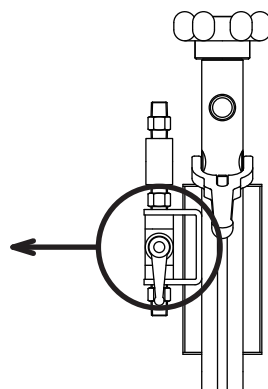
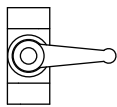
注 意

車両の上昇量は、リジッドラック(馬)・枕木をかけることができる最小量としてください。必要以上の上昇はリジッドラックの位置決めがしづらいため、車両の落下や人身事故へとつながります。



警 告

自動車メーカーが指定するジャッキアップポイント以外の部分で支持しないでください。車両の変形・荷重バランスの悪化により重大な事故へとつながります。



〈上昇操作〉 〈停止操作〉 〈下降操作〉

＜停止操作＞

- ① ジャッキアップが終了したら、操作バルブを中立位置に切り替えて本機動作を停止します。

※ エア供給停止後もブースター内圧の排圧処理のため作動音が鳴る場合がありますが、異常ではありません。

停止後は、荷重を保持した状態となります。



注 意

ジャッキアップポイントにアタッチメントが到達した時点で一旦停止させ、車両の正しいジャッキアップポイントへセットされていることを確認してください。
合っていない場合、一旦下降させ正しいジャッキアップポイントへ合わせてください。

＜下降操作＞

- ① 操作バルブのレバーを下側へ切り替え、圧縮エアを送り込んだ状態で、圧抜きバルブを左回し（反時計回し）にゆっくり緩め、車両を徐々に下降させます。



注 意

車両の上昇・下降させる場合に車両の下、または周辺に人や物がないことを確認してください。重大な事故へとつながります。



注 意

圧抜きバルブはゆっくり回してください。早く回すと車両は急激に下降し、ジャッキが外れ、重大な事故へとつながります。



注 意

下降中の車両を急停止させないでください車両の落下や本機損傷へとつながります。

7. 標準付属品

<BAJ-120W spec2・BAJ-135W spec2・BAJ-150W spec2・BAJ-165W spec2>

1. 10mmアタッチメント
2. 50mmアタッチメント
3. 100mmアタッチメント
4. 取扱説明書
5. 保証書

<BAJ-300 spec2・BAJ-250-H spec2>

1. 10mmアタッチメント
2. 75mmアタッチメント
3. 150mmアタッチメント
4. 取扱説明書
5. 保証書

<BAJ-300S spec2>

1. 10mmアタッチメント
2. 75mmアタッチメント
3. 取扱説明書
4. 保証書

<BAJ-120T>

1. 10mmアタッチメント
2. 50mmアタッチメント
3. 75mmアタッチメント
4. 取扱説明書
5. 保証書

8. オプション

(1) LED照明装置(J-Luce)

LED照明装置にはタイマー機能が備わっており、スイッチを「ON」にした後、1分間経過後に自動消灯します。また以下の手順により、タイマー機能の「設定」・「解除」を切り換える事ができます。

- ① スイッチを2秒以上長押ししてください。
- ② LEDが短く2回点滅したらタイマー機能の「解除」完了です。
- ③ LEDが短く1回点滅したらタイマー機能の「設定」完了です。

※タイマー機能の「解除」時にLED照明装置使用の際は、スイッチ「ON」時にLEDが短く2回点滅した後点灯します。

9. 定期点検

本機を安全に長く使用して頂くための大切な点検項目です。
定期的に点検を実施してください。

点検期間	点検箇所	点検項目	点検要領
毎 日	・ ジャッキ ラム	・ ジャッキ ラム上昇・下降動作に異常はないか	・ 潤滑油注油、交換(弊社にて修理)
	・ アタッチメント	・ 破損・異常はないか	・ 交換
毎 週	・ 各部可動箇所	・ 破損・動作異常はないか	・ 潤滑油注油、交換(弊社にて修理)
	・ 各ネジ・ボルト・ナット	・ 破損・緩みはないか	・ 増し締め、交換
毎 月	・ オイルタンク	・ 作動油の容量確認	・ 給油、交換
6ヶ月毎	・ オイルタンク	・ 作動油の容量・状態確認	・ 給油、交換 ・ (湿気の多い地域では3か月毎の交換)

10. 故障と処置

故障かなと思ったら、修理を依頼する前にもう 1 度確認してください。異常が生じた時はこの取扱説明書を再度よくお読み頂き、下記の点検をした上で、それでも不調が改善されない場合はお買い上げの販売会社へご連絡ください。

症 状	原 因	処 理
ブースターが動作しない	・ 供給エア圧力不足 ・ 潤滑油不足 ・ 弁ピストン ゴム弁摩耗 ・ 弁ピストン パッキン摩耗	・ 供給エア圧力の確認 ・ エア供給口より注油 ・ ゴム弁交換 ・ パッキン交換
荷重負荷時に上昇しない	・ 作動油不足 ・ 油圧経路内のエア混入 ・ 供給エア圧力不足 ・ ポンプハウジング鋼球弁動作不良 ・ リリースバルブ鋼球弁動作不良 ・ 油圧ピン部のパッキン、バックアップリング、真鍮リングの摩耗・破損	・ 作動油補給 ・ エア抜きする ジャッキを無負荷でストロークエンドまで上昇させ、下降させる。 (同動作を 3 回程度繰り返す。) ・ ポンプハウジング内部の鋼球弁、スプリング部の異物排除 ・ リリースバルブ内部の鋼球弁、スプリング部の異物排除 ・ パッキン、バックアップリング、真鍮リング交換
荷重負荷時に自然下降する	・ リリースバルブ鋼球弁動作不良 ・ ジャッキ ラム Oリング破損 ・ ジャッキ シリンダー部破損	・ リリースバルブ内部の鋼球弁、スプリング部の異物排除 ・ Oリング交換(弊社もしくは販売会社にて修理) ・ 弊社にて修理

11.仕様

型 式	BAJ-120W spec2	BAJ-135W spec2	BAJ-150W spec2	BAJ-165W spec2
能 力	1段目30ton		2段目15ton	
最 低 位	120mm	135mm	150mm	165mm
最 高 位	※1 315mm	※1 360mm	※1 405mm	※1 450mm
A (mm)	120	135	150	165
B (mm)	45	60	75	90
C (mm)	50	65	80	95
D (mm)				
E (mm)	500	500	500	500
重 量	33kg	34kg	37kg	38kg
供給エア圧力	1000kpa 以上			

型 式	BAJ-120T	BAJ-250-H spec2	BAJ-300 spec2	BAJ-300S spec2
能 力	1段目:43ton 2段目:23ton 3段目:10ton	25ton	30ton	
最 低 位	120mm	255mm	190mm	195mm
最 高 位	※4 370mm	※2 560mm	※2 450mm	※3 445mm
A (mm)	120	255	190	195
B (mm)	50	155	110	110
C (mm)	56.5			65(ネジストローク)
D (mm)	68.5			
E (mm)	670	520	520	520
重 量	45kg	48kg	40kg	40kg
供給エア圧力	1000kpa 以上			

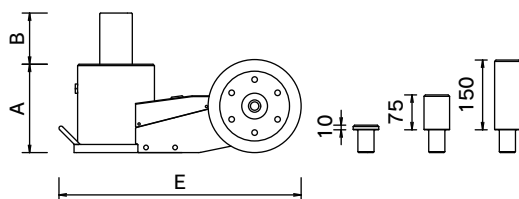
※1 100mmアタッチメント使用時

※2 150mmアタッチメント使用時

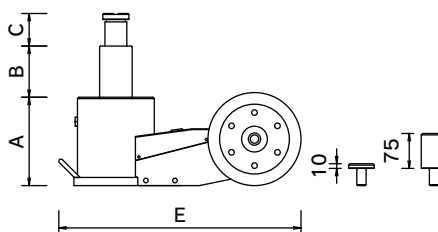
※3 補助ネジ+75mmアタッチメント使用時

※4 75mmアタッチメント使用時

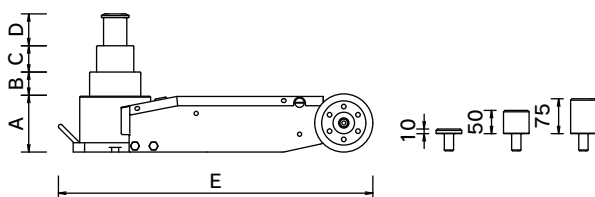
BAJ-250-H spec2・BAJ-300 spec2 寸法図



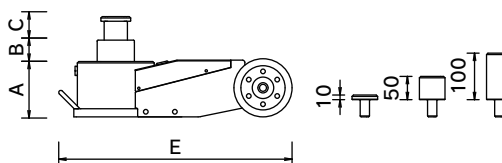
BAJ-300S spec2 寸法図



BAJ-120T 寸法図



BAJ-120W spec2・BAJ-135W spec2・
BAJ-150W spec2・BAJ-165W spec2 寸法図



12. 製品保証規定

(1) 保証規定

取扱説明書、本体注意ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内(納入後1年以内)に故障した場合は、弊社の責任に於いて無償にて欠陥部品の手直し、修理、取り替え、交換部品の送付をさせていただきます。

但し二次的に発生する損失の補償及び、次の場合に該当する故障は保証いたしません。

- ①使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠ったために発生した故障及び損傷。
- ②商品の作動機構に悪影響を及ぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障及び損傷。
- ③消耗品が損傷し取り替えを要する場合。
- ④火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷。
- ⑤指定された純正部品をご使用されなかったことに起因する場合。
- ⑥日本国以外でご使用の場合。
- ⑦保証手続きが不備の場合(例：型式及び機体番号の連絡が無い場合 etc)。
- ⑧設置に原因がある故障及び損傷。



危険

このジャッキは屋外設置及び防水仕様にはなっておりませんので、錆、腐食等の水による故障は保証いたしておりません。

(2) 保証請求方法

上記規定に基づき、本製品の保証請求を行う場合は、お買上の販売会社にご一報ください。必要な手続きを実施いたします。

尚、保証の要否は大変勝手ながら弊社に於いて判断させていただきますのでご了承ください。

(3)アフターサービスについて

調子の悪いとき	この取扱説明書の9項の故障と処置欄をご覧ください。
それでも調子の悪いときは	商品保証規定に従い修理をさせていただきますので、お買上販売会社へ修理を依頼してください。
保証期間中の修理について	保証期間は納入後1年以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理させていただきます。
保証期間後の修理について	お買上販売会社にご相談下さい。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望によって有料修理いたします。
アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買上販売会社にお問い合わせ下さい。	
お問い合わせいただく際には、次のことをお知らせ下さい。 型式・機体番号・購入年月日・故障状況(できるだけ詳しく)。	

上記の事項を下表に記録しておくとお問い合わせの時便利です。

型 式	
機 体 番 号	
購 入 年 月 日	年 月 日
販 売 会 社	社 名 担当者
	住 所 電 話
設 置 業 者	社 名 担当者
	住 所 電 話
故 障 日 ・ 状 況	年 月 日
	年 月 日

取 扱 説 明 書

品 名 **エアジャッキ**

型 式 **BAJ-120W spec2 BAJ-120T**
 BAJ-135W spec2 BAJ-250-H spec2
 BAJ-150W spec2 BAJ-300 spec2
 BAJ-165W spec2 BAJ-300S spec2

初 版 発 行 月 日	平 成 2 9 年 1 0 月 1 日
-------------	-----------------------------

改 訂 発 行 月 日	令 和 3 年 5 月 1 日
-------------	-------------------------------

改 訂 発 行 月 日	令 和 4 年 2 月 1 日
-------------	-------------------------------

改 訂 発 行 月 日	令 和 年 月 日
-------------	-----------------------------------

編 集 兼 発 行 者	機 工 技 術 部
-------------	-------------------

発 行	小 野 谷 機 工 株 式 会 社
--------------------------	-------------------

無断複写・掲載を禁ず。

ONODANI 小野谷機工株式会社

本社／福井県越前市家久町63-1 ☎(0778)22-2124(代)

営業所／札幌	☎(011)791-8588	名古屋	☎(052)354-1021
仙台	☎(022)255-7408	大阪	☎(06)6701-7315
秋田	☎(018)800-2556	福井	☎(0778)21-0335
東京	☎(03)5970-6011	広島	☎(082)943-8455
新潟	☎(025)281-8251	福岡	☎(092)582-6743

「販売会社又は施工業者の方へお願い」
この取扱説明書は、お客様に必ず渡してください。